

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

顧客・株主・社員にBESTをつくる企業として、金融サービスを通じて価値を創造し、お客さまと地域社会の豊かな未来の実現に貢献する

ROE
8.0%以上

販管費カバー率
50.0%以上

信託・ファンドラップ
7,500億円以上

② 中長期の経営戦略

1. お客さまの資産形成支援

ファンドラップ・投資信託・日米優良株式を中心にポートフォリオ営業を推進。預り資産1兆4,000億円超を実現

2. 地域社会への貢献

金融教育を計46回実施（25校4団体1,072名）。スポンサー・協賛によるスポーツ・文化・地域発展支援

3. 働きやすい環境整備

健康経営優良法人2025に5年連続認定。上級資格取得者数65名（2015年以降最大）。管理職資格取得率97.4%

4. 安定収益基盤構築

ファンドラップと投資信託の残高増加により販管費カバー率が41.8%に上昇。資本効率の向上推進

③ 対処すべき課題

① お客さま本位サービス高度化

- ・ ライフプランに応じた最適な金融サービス提供と人材育成・体制整備が必要
- ・ ご家族を含めた信頼関係を深め次世代へ口座をつなぐ取り組み推進

② 人材育成と組織構築

- ・ 働き方の選択肢拡大による多様な人材の就業環境整備
- ・ 主体性のある人材育成による変化への柔軟な対応力強化

③ 企業価値・持続性向上

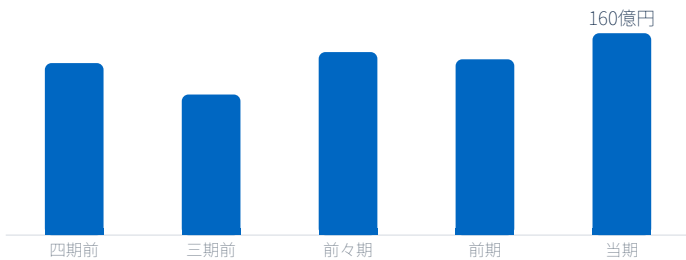
- ・ コーポレート・ガバナンス強化とサステナビリティを考慮した経営実現
- ・ 市場環境変化への柔軟対応と営業店・本社の自律的な組織運営定着
- ・ 資本収益性向上と成長投資・株主還元の拡充による株主価値向上

面接で使えるポイント

- ・ 預り資産1兆4,000億円超の達成実績と第七次計画での7,500億円目標達成に向けた営業戦略に強い関心がある企業
- ・ 健康経営優良法人2025に5年連続認定される働きやすい環境と、上級資格取得者65名の人材育成体制への実現意欲
- ・ 北関東を営業基盤とした対面重視型の地域金融サービスで、金融教育46回実施など地域社会への実践的な貢献を重視

証券コード 8622

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
東京都文京区に本社を置く金融商品取引業を営む上場企業

主力事業・セグメント

・証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

56点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 48.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

751万円

平均年齢

41.9歳

平均勤続

16.9年

女性管理職

19.7%

男性育休

50.0%

証券、商品先物取引業内 27位/36社 証券、商品先物取引業内 23位/36社 証券、商品先物取引業内 5位/36社 証券、商品先物取引業内 7位/19社 証券、商品先物取引業内 14位/16社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 水戸証券(株)【8622】：決算情報

